

## 第9回八剣山さくらんぼ祭り

### 3,600人の市民が楽しむ

#### 【行事の概要】

7月18日(土)第9回八剣山さくらんぼ祭りが札幌市南区砥山の八剣山果樹園を主会場に開かれました。午後から雨との予報も出ており、気がかりの中での開催でしたが、終盤まで雨もなく、お天気も味方してくれました。札幌市・近郊から約3600人が来場され、アヒルレース、さくらんぼの種飛ばしなどユニークな催しに、楽しいひとときを過ごしていました。



会場風景

同祭りは八剣山発見隊、砥山農業クラブ、定山溪観光協会が実行委を作り、開いています。元はと言えば、豊かな果樹や農産物資源のあるこの地域を理解してもらい、憩いの場としてもっと市民に足を運んでもらおう、地域の活性化に少しでもお役に立てばと始められたものです。主催3者のほか、石狩農業改良普及センター、道開発技術センター、中小企業家同友会札幌支部、札幌市大デザイン学部、簾舞地区町内会連合会など多くの方々の後援・協力を受けています。札幌市大、北海道大などの学生15人もボランティアで参加してくれました。

祭りは発見隊長でもある吉田恵介実行委員長の「回を重ねて早くも9回目。札幌中心部から近いこの地域は、魅力ある地域です。楽しい催しも数多く用意しており今日1日、楽しんでください」の挨拶で始まりました。



開会式で会長あいさつ

中央舞台のオープニングは伊賀清さんのアコーディオン、ハーモニカでスタートしました。ゲスト、歌手としてはるるる大阪から駆け付けてくれ

た夢みどりさんのこぶしのきいた歌声が、会場いっぱいこぼれまわりました。司会は、この祭りおなじみの山田大輔、うみぼうずの2人が軽妙なやりとりで会場を盛り上げました。



ステージでの歌謡ショー



呼び物のひとつアヒルレースでは、元気のいいアヒル君が、何度もコース外に脱走。そのたびにスタッフは池でゆうゆう泳ぐアヒルを捕まえ、スタートのケージに戻すのにひと苦労する場面もありました。



アヒルレース

さくらんぼの種飛ばしでは、全部で125人が参加、男子大人の部では鈴木ひろしさん(豊平区)が決勝で12<sup>分</sup>45<sup>秒</sup>を飛ばし優勝。かわざの丸太切り大人の部では伊藤あきひこさん(南区)がたちまちのうちに切り落として、栄冠に輝きました。ちなみに伊藤さんの奥様もサクランボの種飛ばしで8<sup>分</sup>48<sup>秒</sup>を出し優勝されており、夫婦そろってのダブル栄冠となりました。



さくらんぼ種飛ばし



丸太切り



このほか、農業クイズでは「八剣山トンネルは1000m以上か、以下か」「イチゴの苗は8月に植えるのが正しいか」など、この地域ならではの難問も。そのたびに、参加者は頭をひねりながら、右往左往しました。また周辺の果樹園ではさくらんぼ狩りも行われ、にぎわっていました。



農業クイズ



脱走アヒルの補獲

## 【行事の感想】



さくらんぼ種飛ばし受付

さくらんぼの種飛ばしに参加した白石区の佐々木ひなたさん親子は「毎年、来ていますが家族で楽しめる。スタッフ

の皆さんがほとんどボランティアでやっておられる、と聞いて感激しました。来年もまた来ます」と満足そうでした。祭りの参加がてら八剣山に登ってきたという4人連れのグループも「山もすぐ間近で自然が豊か。果物も豊富で、近くに温泉もあり、こんないいところは滅多にない。頑張っ



本部席



本部売店



農産物直売



いちごジュース作り



いちごジュース販売



フリーマーケット



オオムラサキ蝶展示



アンケート



乗馬



さくらスマイル引越隊



ノースサファリのウサギ



## 発見隊今後の行事予定

- 7月3日～7月末日 さくらんぼ整理作業(隊員限定)
- 8月22日 農業小学校(隊の応援企画)
- 9月12日 農業小学校(隊の応援企画)
- 9月 八剣山牧場祭・収穫祭(隊の応援企画)
- 9月 簾舞通行屋祭(隊の応援企画)
- 10月上旬 カッパバスガイド(隊の応援企画)
- 10月17日 農業小学校(隊の応援企画)

発行:八剣山発見隊(事務局長 瀬戸修一)

〒061-2275 札幌市南区砥山 84 番地

☎・FAX 011-596-2694

E-mail toyamafureai@gol.com

URL <http://hakkenzan.com/>